

# 熱砂

## 皆で協力！最高に盛り上がった修学旅行

修学旅行プロジェクト 教諭 竹下 啓介

11月13日から15日の2泊3日、小学部の高学年30名でオマーンへの修学旅行に行ってきました。「みんなと協力し 楽しみ学べ オマーン」をスローガンに掲げ、事前に班や係に分かれて準備を重ねてきました。現地ではダウ船に乗ったり、シュノーケリング体験を行ったり、ジュベルアクダル山の絶景を見たりするなどの様々な体験ができました。また、移動中のバスや4WD車内ではレクリエーション係が中心となってクイズやゲームを行い、大いに盛り上がりました。旅行中、友達と楽しそうに関わり合う姿が印象的でした。同じ中東でありながらドバイとは異なる文化に触れるだけでなく、高学年同士のつながりを深められる修学旅行となりました。これも保護者、関係者の皆様のご理解、ご協力の賜と心から感謝申し上げます。

～児童の感想～

わたしは、今回の修学旅行はとても楽しかったです。みんなで協力し合い、自分がやりたい事をするだけでなく、みんなの事を思いながら行動していたからです。わたしが一番思い出に残ったのはダウ船に乗ったことです。ダウ船の二階へ行くと、ゆれがすごくて転んでしまった人がいたけれど、みんなで笑いあっていたからです。係として活動した美化係では、みんなで協力し合いながら、ゴミ拾いや食事前後のあいさつをしました。これからの学校生活でも友達と協力し合うことを大切にしながら過ごしていきたいです。



# 相手を大切に，自分を大切に

教頭 白木 一郎

本校では，今年度も「人権旬間」として様々な活動に取り組みました。

DJSはG1からG9までの児童生徒がいますので、「人権」の意味をみんなに理解させるのは難しいものです。そこで，担当職員は最初の集会で、「命を大切にすること」「みんなと仲よくすること」と言葉を替え，そのためには「相手とのちがいを認めること」「相手を思いやること」が必要だと説明しました。これだと実に分かりやすく，みんなの心にストンと落ちたのではないかと思います。

こうして，11月5日～22日にかけて，○やさしさの木（自他のよさを認める）○フィンガー5プロジェクト（僕のよさ・私のよさ）○道徳の授業（人権の視点からの授業）などの活動が展開されました。

例えば，「やさしさの木」には，「ひとりだったときあそんでくれてありがとう」「みんなを笑顔にしてくれる」「手がふさがっている人のためにドアを開けていた」「かなしんでいるときにはげましていた」「ボールを小さい子にゆずっていた」など，すてきな実（メッセージ）がたくさん生りました。



相手とのちがいを認めることについては，先日PTA秋祭りが開催されたこともあり，祭りを例に子どもたちに最後の集会で話をしました。自分が好きなものを売っているお店ばかりじゃつまらない。たこ焼きの「おいしさ」，金魚すくい「楽しさ」，お化け屋敷（あまりないですかね）の「怖さ」…それぞれのお店が持つ，違ったよさが集まっているからこそ，みんなが笑顔になれるのではないかと思います。

多様性を認めようとする動きが身近なところで，いや世界中で広がっています。この流れはこれからも続くことが予想されます。そのような時代を生きていく子どもたちにとって，この人権旬間が自分をそして他者を見つめなおす契機になることを願っています。

## 11月のトピックス

### デイキャンプ！！

11月15日（木）に、G1からG4児童がデイキャンプに行きました。場所は今年もアルマムザビーチパーク。とても暑い一日でしたが、その暑さをはね飛ばすくらい元気いっぱいに行うことができました。事前準備では、G4が中心となって食材準備やレク内容を検討しました。サンドアートでは砂まみれになりながらも皆で協力して富士山（？）や川などを作りました。思い出に残るデイキャンプとなりました。



### 日本人学校秋祭り

11月16日（金）に、日本人学校秋祭りが開催されました。ゲームやお餅つきなど、楽しいイベントが盛りだくさんの秋祭りとなりました。児童生徒はDJSソーランを披露しました。当日までに何度も練習を重ねて取り組んできましたが、披露直前は緊張の面持ちで待機していました。本番では、これまでにない最高の笑顔とかけ声で、元気いっぱい踊ることができました。PTAの皆様におかれましては、運営等ご準備いただき、大変ありがとうございました。



### 運動会組み分け決定！！

2月1日（金）開催予定の第38回ドバイ及びUAE北部日本人会・ドバイ日本人学校大運動会の、児童生徒組み分けが決定しました。一人一人名前が呼ばれると、「イエーイ！」と皆で声を出しながらハイタッチをする姿が見られました。これから、各チーム（赤、白、青）に分かれて応援練習が始まります。

